



マッチコミッショナー	主審
飯井 巧	紺多 学

日時	2017年6月5日	試合形式	70分	会場名	金沢市民サッカー場				
天候	快晴	気温	21℃	湿度	51%	風	北西6m	ピッチ状態	観衆数
マッチコミッショナー	飯井 巧	副審1	上提 奨悟	第4の審判員	勝二 国博	芝	良		800人
主審	紺多 学	副審2	上杉 幸宏	記録担当	北 良和、赤地信彦	表面	良		

金沢高等学校 kickoff	0	0	前半	1	3	星稜高等学校
		0	後半	2		
			延長前半			
			延長後半			

退場	警告	シュート					選手名	学年	番号	位置	位置	番号	選手名	学年	得点	シュート					警告	退場		
		延後	延前	後	前	計										計	前	後	延前	延後				
							長崎 雄馬	3	1	GK	GK	1	新保 大夢	3										
							上坂 溪斗	3	2	DF	DF	2	松井 渉太	3		1		1						
							井波 貴大	3	3	DF	DF	3	高木 凜太郎	3										
							大貝 峻矢	3	4	DF	DF	4	敷田 唯	3		1	1							
				1		1	宮崎 樹	3	6	DF	DF	6	五島 魁大	3		1		1						
							青山 悟士	3	5	MF	MF	8	高岸 憲伸	3	1	3	2	1						
				1		1	金野 舜平	3	7	MF	MF	13	松本 秀太	3										
				2		2	虎本 泰知	3	8	MF	MF	18	麻生 季人	2										
					1	1	塚田 凌	3	10	MF	MF	19	岩岸 宗志	2	1	2		2						
						1	玉作 祐耶	3	9	FW	FW	10	濱口 聡太	3										
						1	田中 陽也	3	11	FW	FW	11	森井 啓太	3	1	5	2	3						
							連 拓臣	3	17	GK	GK	17	池田 文輝	3										
							島崎 数馬	3	12	DF	GK	20	林 海渡	2										
							川西 直哉	2	14	DF	DF	5	津野 響太郎	3										
							山下 想羅	3	19	DF	DF	23	小平 大輔	2										
							角谷 航一	3	15	MF	MF	9	武沢 亮佑	3										
							坂下 陸	3	18	MF	MF	14	作本 大空	3										
							坂倉 海	3	21	MF	MF	15	長田 大樹	3										
						1	中川 海人	3	13	FW	FW	7	肥田 稜平	3										
							金友 俊太	3	25	FW	FW	12	金子 伸	3										

交代時間	OUT選手	IN選手	監督	監督	交代時間	OUT選手	IN選手
43	11 田中 陽也	13 中川 海人	村上卓也	河崎護	47	10 濱口 総太	7 肥田 稜平
52	10 塚田 凌	15 角谷 航一			59	13 松本 秀太	9 武沢 亮佑
57	7 金野 舜平	21 坂倉 海			70	8 高岸 憲伸	14 作本 大空
70	5 青山 悟士	18 坂下 陸					

得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	得点経過	記録例	~ドリブル	→ゴロパス	○浮き球パス	x混戦	Sシュート	Hヘディング
18	星稜	8	高岸 憲伸	0-1	右①	①	~	○	中央①	クリア	こぼれ球	⑧ 右足S
37	星稜	19	岩岸 宗志	0-2	中央①	x	⑨	~	右足S			
68	星稜	11	森井 啓太	0-3	中央①	⑩	~	左足S				

PK戦の経過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

[試合時間]  
[備考]  
[警告理由] C1:反スポーツ的行為, C2:ラフプレー, C3:異議, C4:繰り返す違反, C5:悪質な行為, C6:距離不足, C7:無許可入, C8:無許可去  
[退場理由] S1:著しく不正なプレー, S2:乱暴な行為, S3:つばつき, S4:得点機会阻止(ハンド), S5:得点機会阻止(他), S6:侮辱的発言, S7:警告2回による退場  
[戦評] 中野勝彦(県立工業高等学校)

快晴で爽やかな風が吹く中、20年ぶりの決勝進出を果たし初優勝を狙う金沢高校と26回目の優勝を成し遂げたい星稜高校との対戦となった。金沢高校は1-4-4-2、星稜高校は1-4-2-3-1のシステムで、アンマッチした中でゲームがスタートした。試合開始からお互いに激しく中盤でボールを奪い合いリズムを作ろうとした。守備固めをし、カウンターを仕掛けた金沢高校に対して、星稜は⑧高岸を中心にショートパスで攻撃を組み立てゲームを作った。中盤のルーズボールを拾い始めた星稜高校が徐々に主導権を握り始める。前半18分⑩森井のクロスからのこぼれ球を⑧高岸が落着いて決め先制点を挙げる。失点后、金沢高校が反撃を加えるが星稜の固い守りに阻まれ得点できず1対0と星稜リードで前半が終了した。後半開始直後の37分中央ゴール前混戦から星稜⑨岩岸がドリブルから追加点を奪った。金沢高校も素早い切り替えから個々で反撃を試みるも星稜の激しいプレッシャーを崩せず、星稜高校は中央・サイドと押し混ぜながら運動した攻撃を見せた。68分に⑩森井が試合を決定づける3点目を奪い試合が終了した。